

2018 尾張 J P スポーツ旗少年野球大会要項 Ver1.0

- 主催 特定非営利活動法人 尾張 J P スポーツ
- 後援 中日新聞社
1. 目的 青少年の健全な精神と健全な身体の育成に寄与し、教育の一環とし地域の親善交流を図ることを目的とする。
2. 参加資格 小学 4, 5, 6 年生の男女でスポーツ障害保険加入者に限る。
選手登録は 1 チーム 20 名以内とし、ベンチ入りは同数まで。
3. 開会式 行いません。
4. 会期 **7月22日(日) ~ 10月7日(日)**
5. 参加費 会員 4,000 円(振込) オープン参加 6,000 円(振込)
6. 試合 試合時間は 1 時間 30 分 7 回戦とする。3 回以降 10 点、5 回以降 7 点差コールド、試合時間後同点の場合特別ルール(7 項)に基づき 1 回表裏のみ試合実施し、勝敗が決しない場合は最終出場メンバーによる抽選とする。(時間内に 7 回終了時も即特別ルール) (抽選方法は O× 記入紙方式とする)
全試合途中降雨(落雷合)の為続行不可能となった場合、4 回終了をもって試合成立とする。
グラウンド使用に関し制約がある場合整列時に両チーム監督・選手の前で主審から説明する。
決勝戦は 7 回戦としコールドゲームはなし(雨天時コールド除く)。同点の場合は特別ルールで勝敗が決するまで実施する(全試合、日没時の判断は審判が行い再試合とする)
7. ルール 全日本軟式野球連盟公認規則に準ずる。
■投手一人の投球制限は 1 試合 7 イニングまでとする(途中交代時も 1 イニング投球となる)
(特別ルール)
(1) 最終回出場メンバーにて行う(メンバーチェンジはなし・守備位置の変更は可能)
(2) 無死満塁からスタート(前回最終打者が 1 塁)
(3) 怪我等による選手交代は審判の判断により認める。
8. 審判 尾張 J P 方式 3 審制で行う。(ベンチ一塁側主審+塁審はチーム双方 1 名ずつ)
9. 表彰 優勝チーム 表彰状 優勝旗
準優勝チーム 表彰状
10. その他 ①審判員は、審判としてふさわしい服装で臨むこと。(ワッペン着用厳守)
②使用球は**ケンコーボールC号**とし、各チーム試合ごとに 2 個提出。
③出場チームは試合開始 30 分前に試合が出来る状態で集合すること。
④代表者・スコアラー以外はユニフォーム着用。(ベンチ入り 5 名)
⑤シートノックは各チーム 5 分以内とする、但し試合運営上シートノックなしで試合を開始する場合がある。
⑥ベンチは組み合わせの若番を一塁側とする。
⑦各グラウンドルールは**試合前両チーム、審判員の三者協議で必ず確認し、他は審判員の指示に従う。**
⑧試合中の言動、審判の判定、ファウルボールの処理、応援などは少年野球らしく節度ある態度でお願いします。
⑨**試合前投球練習時もキャッチャーは、必ずマスクを着用すること。**
⑩グラウンド設営は、両チーム協力して準備し、遊具、サッカーゴール等ラインを引き危険回避する。
⑪試合終了後のグラウンド整備は両チーム協力して行う。
⑫試合運営上、日程その他については、各チーム協力し合って行う。
⑬**試合結果は勝者が HP から、又は担当ブロック長へ報告し、次の日程を調整する。**
⑭各チーム、グラウンド整備及びベンチ内清掃に留意すること。
⑮選手の競技中疾病及び障害については、各チームの責任において応急処置等行う。
⑯試合中ベンチ内での携帯電話、グラウンド内でのたばこ一切禁止。即退場していただきます。